

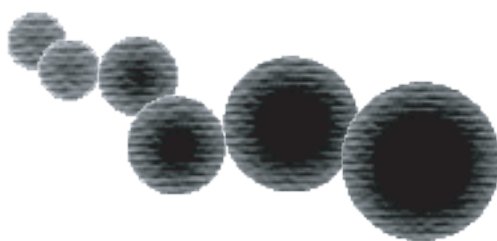
# リメンバー新聞

## 100号

2019年12月7日

編集・発行  
リメンバー名古屋自死遺族の会  
[http://will.obi.ne.jp/remember/remember\\_nagoya@yahoo.co.jp](http://will.obi.ne.jp/remember/remember_nagoya@yahoo.co.jp)  
FAX: 020-4668-8925  
郵便: 〒612-8799  
京都府京都市伏見区撞木町1148  
伏見郵便局留 リメンバー名古屋

## リメンバー新聞 第100号



2004年4月4日に第1号を発行してから、今回で第100号となりました。みなさま、これまで会を支えていただき、新聞をお読みいただきありがとうございます。

1号から100号までの新聞は、すべて会のホームページからご覧いただけます。これまでの会の歩みを知っていただけるのではないかと思います。

## 「リメンバーin岡崎」を開催しました

11月17日、岡崎市において「わかちあいの会」を開催しました。

2010年12月に始めた岡崎市での自死遺族の「分かち合いの会」は、今回で10回目となりました。今回は7名の方が参加されました。来年以降はまだ何も決まっていますが、できればまた続けていきたいと思っています。

## 自死遺族向け電話相談のご案内

自死遺族を支援するNPO法人「アフター・ザ・レイン」(名古屋市)による、自死遺族向け、無料(通話料は必要)の電話相談が9月10日より始まりました。NPO法人の設立には、リメンバー名古屋にも参加されたことのある、岐阜の遺族会の方も加わっておられます。

週一回、毎週火曜日の午後10時から翌朝4時までです。つらい思いを話したり、法的な相談なども可能とのこと。

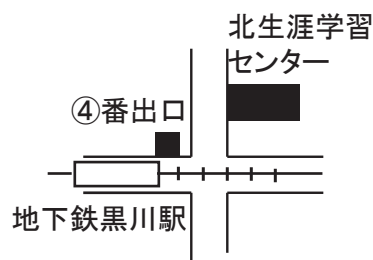
また、クラウドファンディングも行っておられます。

URL : <https://aftertherain-japan.org/>  
夜間電話相談 : 毎週火曜日 22時から翌朝4時まで。  
0570-017-222  
LINE通話相談 : 毎週火曜日 22時から翌朝4時まで。  
ID : aftertherainjapan

## 次回の遺族会

第96回

12月8日(日) 13:15から  
名古屋北生涯学習センター  
地下鉄名城線「黒川」下車  
(4番出口)よりすぐ  
参加費: 500円



その次は...

第97回

2020年2月23日(日)  
北生涯学習センター

日程は、ホームページまたは、電話案内でご確認いただけます。  
パソコンの方

<http://will.obi.ne.jp/remember/>  
携帯電話の方

<http://www.will.obi.ne.jp/m/>  
電話案内(録音でのご案内)  
090-8544-9408

## 「望年会」のご案内

### 12月8日遺族会終了後

12月8日遺族会終了後17時ごろから、毎年恒例の食事会を行う予定です。遺族会に参加したことのある方ならどなたでもご参加いただけます。事前申し込み制ですが、席に若干余裕をもたせてありますので、当日参加を希望される方はスタッフにおたずねください。  
会費: 3000円前後  
場所: 黒川駅周辺居酒屋

※リメンバー(忘れずにいる)会であることから、「忘」を避け「望」の字をあてています。

## 近隣の遺族会のご案内

### 次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。

日時：2020年1月19日(日) 13:30-16:00

場所：名古屋市中村生涯学習センター

地下鉄東山線「本陣」駅

対象：家族以外の大切な人(恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など)を自死(自殺)で亡くされた方

参加費：500円

連絡先：the.dearest1@gmail.com

<http://dearest.heya.jp>

### 次回「～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室」のご案内

日時：2020年3月28日(土)

14:00～16:00(開場 13:45)

場所：名古屋市政資料館 参加費：500円

連絡先：cocoroibasyo@yahoo.co.jp

090-4447-1840

<http://cocoroibasyo.org/>

2020年1月18日(土) 13:30より「グリーンワークセミナー」が行われます。詳しくはホームページをご覧ください。

### 次回「いっぶく処」のご案内

さまざまな宗派の僧侶の方が集った「いのちに向き合う宗教者の会」により、「いっぶく処」が定期的に開催されています。平日午後での開催になります。

対象：大切な方を自死で亡くされた方

日時：2020年3月2日(火)

14:30～16:00(開場14時)

場所：東別院本堂下広間(地下鉄東別院下車)

主催：いのちに向き合う宗教者の会

連絡先：info@inochi.in <http://inochi.in/>

#### スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。詳しくはお問い合わせください。

#### 新聞郵送をご希望の方へ

1月～6月末までのお申し込み(前期)…1000円 もしくは 84円切手13枚

7月～12月末までのお申し込み(後期)…500円 もしくは 84円切手7枚

お申し込みは、郵便番号・住所・氏名を記入の上ご送金いただくか、切手をご郵送ください。

#### りめんばー

今回でリメンバー新聞は100号となりました。2003年12月から始めたわかちあいの会も96回目となり、もうすぐ100回となります。100号、100回だからといって何かが変わるわけではないのですが、少しでも特別な気持ちになります。

100号に至る間に、会の活動は随分変わりました。講演会、シンポジウムなどを一生懸命企画していた時もありました。同じ思いをした仲間を必死に求めたい気持ち、社会への期待がそうさせていたのだと思います。

スタッフ、参加者も当初関わっていた人たちから大きく入れ替わっています。その時々、それぞれの人の心の流れの中で、たまたま重なり合う人たちが出会い、また別れていくのでしょうか。少しでも、ひと時でも、この場がみなさまの支え、居場所となっていたのであれば、うれしいことです。また、その時々で関わっていただいたみなさまの思いに支えられたからこそ、この100号までたどり着けたのは確かです。

新聞に刷られた「100号」という文字は、自分自身の遺族として過ごした時間の重さと呼び起こします。1号の新聞は、紙で残っていればもう黄ばんでしまっているかもしれません。しかし、今の時代はデジタルデータとして、まだ昨日作ったばかりのような新しさに目に飛び込んできます。そのころの自分の感じていたこと、そして何よりも身近な者が死んだ時のことは、同じようにいつまでも鮮明な記憶として残り続けるのかもしれませんが。(KN)